

# エア―抽選器 くじぐる

## 取扱説明書



安全にご使用いただくために P1

くじぐるの仕様と構造 P2

はじめに ～稼働までの手順～ P3

メンテナンス P6

こんなときは・・・ P7

No.1 2016.1

この度は、当社の「くじぐる」をお求めいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用の前に、この取扱説明書をお読みのうえ、正しい使用法で末永くご愛用ください。  
また、この取扱説明書はいつでも参照できるよう、大切に保管してください。

# 安全にご使用いただくために

このページには、お使いになる管理者の方や、利用者の安全に関する重要な事項が記載されています。使用される前に、このページを必ずお読みいただき、正しい使用方法でご利用ください。

## 警告 人が死亡、または重傷を負う可能性があります



必ず実施

- 「くじくろ」は屋内でご利用ください。  
→ 雨などに濡れると、漏電や感電の危険があります。また、直射日光や高温多湿の環境は避けてください。



必ず実施

- 必ず、指定の電圧（AC100V・50/60Hz）でご利用ください。  
→ 海外など、電圧の異なる環境で使用すると、感電や火災の原因となります。

## 注意 人がケガをしたり、物的な損害を受ける可能性があります



禁止

- 本製品に水分を付着させないでください。  
→ サビが生じ、事故や故障の原因となります。また、内部に水が混入すると、感電の恐れがあります。



禁止

- ドーム部を強く押さないでください。  
→ 事故や破損の原因になります。



禁止

- ドーム部を叩いたり、強い衝撃を与えないでください。  
→ ドームはアクリル樹脂製ですので、破損してケガをする恐れがあります。



禁止

- 電源コード部分を引っ張ってプラグを抜いたり、踏みつけたり、物の下敷きにしないでください。  
→ 電源コード内部で断線し、ショートや火災の原因になります。



禁止

- 傷のついた電源コードを、そのまま使用しないでください。  
→ 芯材の露出したコードを使い続けると、ショートや感電、火災の原因となります。



必ず実施

- 利用者に機械を持ち上げたり、傾けるなどの行為をさせないでください。  
→ 機械が転倒するなどした場合、大ケガをしたり、機械が破損するなど、重大な事故につながります。



必ず実施

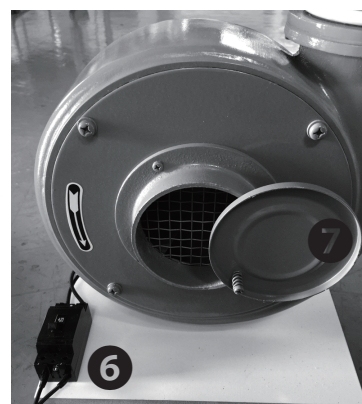
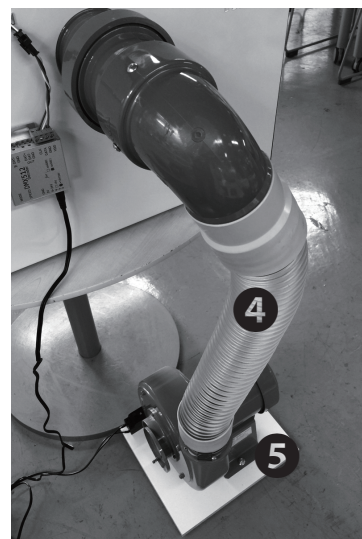
- 平らな所で設置してください。  
→ 傾いた状態で設置すると、軽い力で機械が動いてしまうことがあるため、事故の原因になります。



必ず実施

- メンテナンスや掃除を行う際、金属部に触るときは慎重に作業を行ってください。  
→ 強く触れると、ケガの原因になります。こすったり、叩いたりしないでください。

## くじクルの仕様と構造



### ① ドーム

上下に分離可能。また、使用しないときは土台から外すこともできます。

### ② 手入れ口 (全2ヶ所)

左右から手を入られます。

### ③ 取手

移動の際や、持ち上げる際に使用してください。

### ④ クリアホース

送風機から本体へエアを送ります。

### ⑤ 送風機

モーターを稼働させて、風を送り込みます

### ⑥ 主電源

電源のON、OFF 意外に、異常な電圧がかかると自動で電気を遮断します

### ⑦ 風量調節弁

調整弁の開閉状態で風力の調整を行います。(開=大、閉=小)

## はじめに～稼働までの手順～

この度は、エアー抽選機「くじクル」をお求めいただき、誠にありがとうございます。  
機械がお手元に届き、梱包を解いたら、以下の手順で稼働準備を行ってください。

### 1：付属品の確認

くじクルには、以下の付属品が同梱されています。万一不足がある場合は、お買い求めの代理店、または当社までご連絡ください。



- 本体（筐体部）
- ドーム × 2（上下各 1）※1
- 送風機 × 1 ※2
- クリアホース（0.9 m） × 1 ※3
- ホースバンド × 1
- L型ジョイント × 1
- 取扱説明書（本書） × 1
- ユリヤねじ × 1
- ラッシングベルト

※1 ドーム上部には出荷時にすでに手入れ口が装着された状態です。

※2 出荷時に送風機は専用の収納箱に入れ、送風機、ブレーカー、コンセントが台板に設置された状態です。

※3 クリアホースにはジョイントの際に必要なカフスがついた状態です。

### 2：組み立て

くじクルは、以下の手順で組み立てることが出来ます。

#### ①送風機と本体をクリアホースでつなぎます。

※ 送風機とクリアホースを繋ぐ際にホースバンドでしっかりと固定してください。





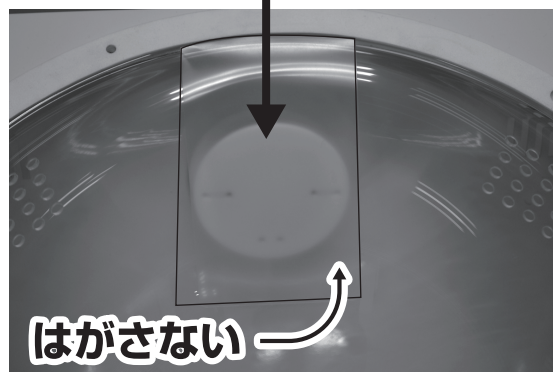
## ② ドームにクジを入れて上部ドームを取り付ける

※ 一度に回遊させる推奨枚数は 250 枚です。(くじクル専用クジの場合)

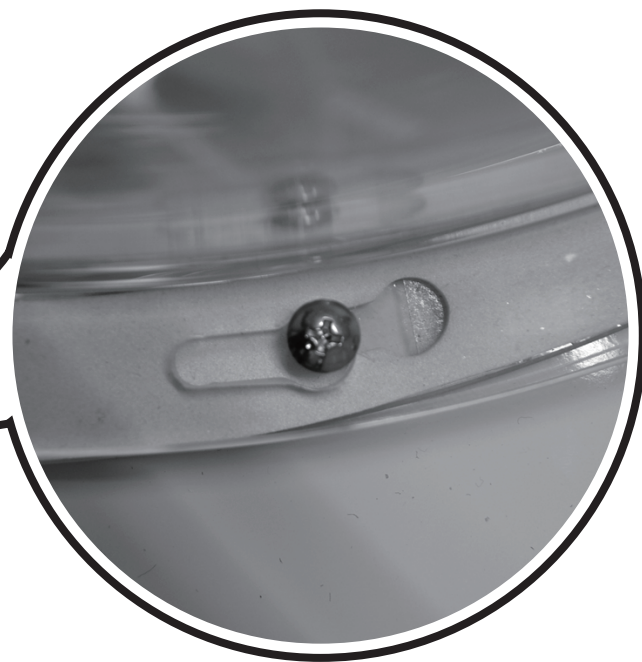
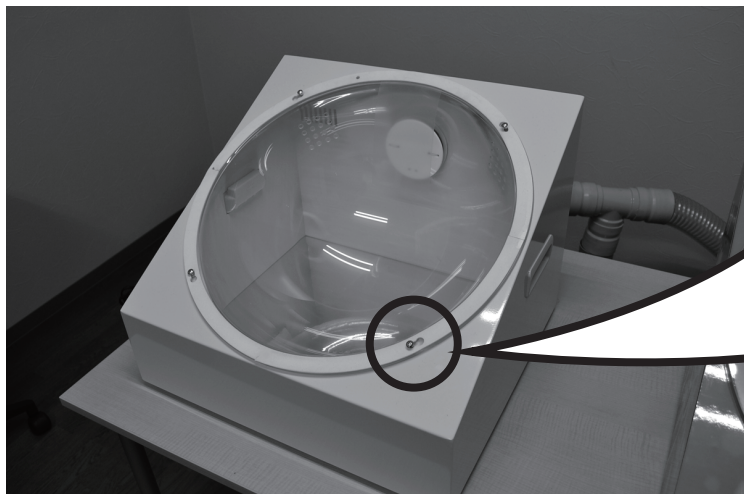


**注意**

ドーム下部内側に貼り付けられたシート(滑り台)は、気流を安定させるために必要ですので、取り外さないでください。



## ③ ドーム上部の穴にドーム下部のビスを重ねるようにして、ドームを被せます。



### 3：設置と調整

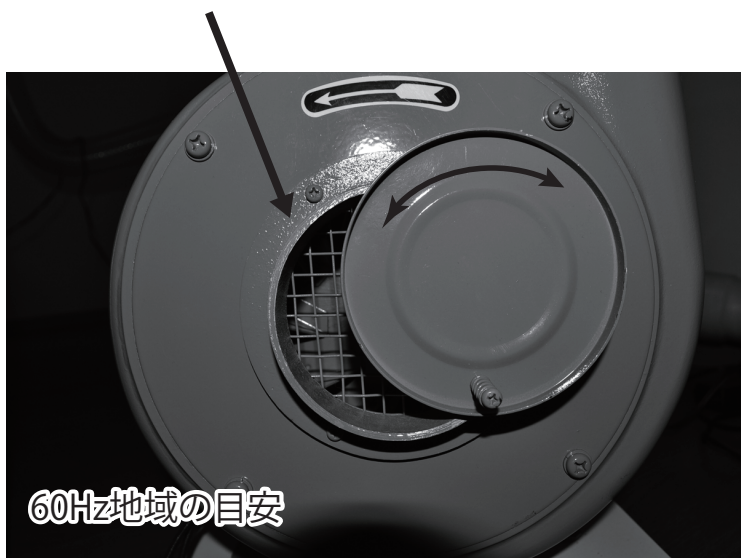
① くじクルを平らな場所に移動させます。

※ 段差や傾斜がある場所で使用すると、転倒の恐れがあり危険ですのでご注意ください。

② 電源コードをコンセントに差込み、土台内部の主電源をONにします。

③ くじの状態を見ながら、飛ばす数量やくじの重さに応じて風量を調節します。

この窓を左右にスライドさせて風量を調節します。隙間が大きいほど風量は多くなります。



上図の隙間だと、60Hz 地域（西日本）で約200枚のくじがバランスよく舞います。



上図の隙間だと、50Hz 地域（東日本）で約200枚のくじがバランスよく舞います。

※ これらはいくまで目安ですので、くじの重さや数量に応じて、実際のくじの様子を見ながら調整してください。

**これで、稼働準備は完了です。**



くじクルの運用を開始できます。

今後、必要に応じて、この取扱説明書を参照してください。

お疲れ様でした



## メンテナンス

「くじクル」を快適にご利用いただくために、定期的なメンテナンスは不可欠です。

### ① ドーム内部に帯電防止剤を塗る（1週間に1回が目安）

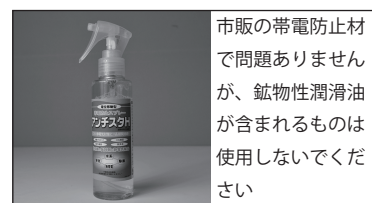
① 固く絞った布でドーム内部の汚れやホコリを拭き取ってください。



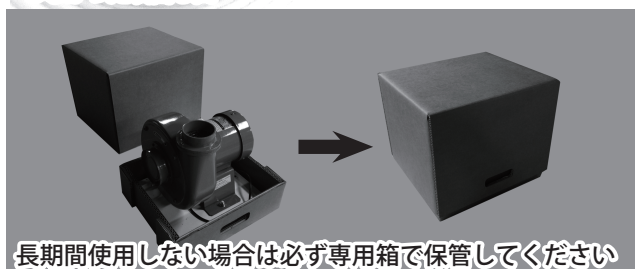
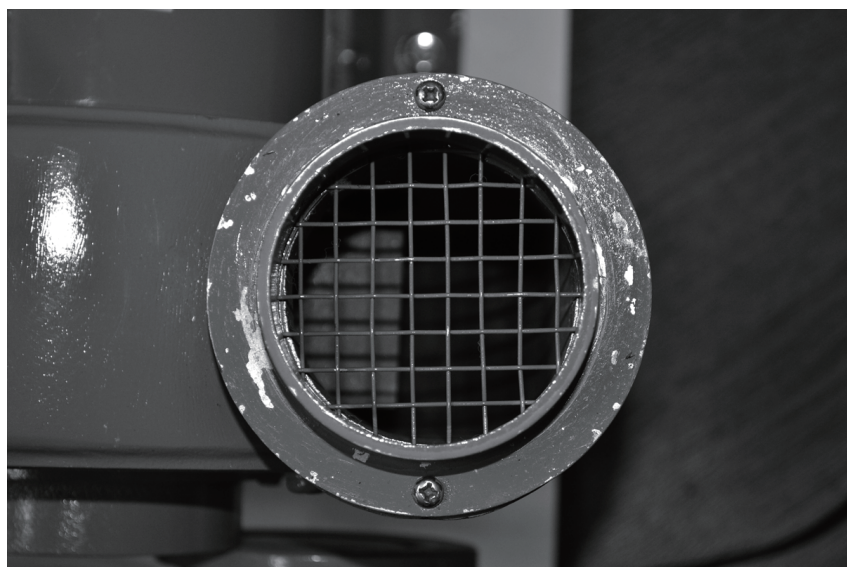
② 拭き取った後、ドーム全体に市販の帯電防止材を軽く振りかけてください。

その後、ティッシュや柔らかい布で全体を塗り込むことで、十分な帯電効果が得られます。

※ 市販の鉱物性潤滑油は絶対に使用しないでください。くじがドーム内部に貼り付き、逆効果となります。また、鉱物性潤滑油がアクリルに付着すると、変色や変質の原因となります。



### ② 送風機の送風口に溜まったホコリを取り除く（1ヶ月に1回が目安）



月に1度は送風機からクリアホースを外し、掃除機で吹出し口に溜まったホコリを吸い出してください。

特に、カーペットなどの布製品が近くにある場合は、こまめな清掃が必要です。

同時に、ホコリの溜まりやすい場所も清掃してください。